

大型エアートントを導入～災害対応能力の強化・充実へ～

市は、災害時における対策強化を目的に大型エアートントを導入しました。

これは、災害時、被災自治体からの要請を待たずに国等が直接被災地に物資等を緊急輸送する「プッシュ型支援」に備えて、雨天時でも大型車両からの荷降ろしを効率的に行えるように配備したものです。また、災害により市庁舎内に災害対策本部が設置できない場合には、代替地となる市内杉久保北の南部大型防災備蓄倉庫の敷地内に同テントを設営することで屋外災害対策本部としても機能します。

10月10日(木)には、市役所西側催事広場で配備報告会を開催します。

1 運用開始日

令和元年10月1日(火)

2 導入数

1張

3 テントのサイズ等

設営時：幅11m×奥行6m×高さ6.3m

収納時：幅1.4m×奥行1.1m×高さ1.1m

重量：約430kg

4 その他

平常時はイベントの休憩所などとして活用



配備報告会

- ◆日時 令和元年10月10日(木) 午前11時30分から
(安全確保のため、雨天および強風時は中止)
- ◆場所 市役所西側催事広場
- ◆内容 危機対処型起震車を並列させた屋外災害対策本部の設置や、物資集積のデモンストレーションなど

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 市長室 危機管理課 電話 046・235・4501